

用語等の補足説明

◆登録対象について

院内がん登録は、登録対象を『登録を実施する施設での新規の診断患者または他施設で診断されたあと来院した初診患者』としており、登録数とはその登録対象の数を指します。1つのがんについて1回登録を行います。1人の患者に対して複数の独立したがんが診断された場合には、それぞれのがんについて登録します。同じ患者が同じがんが複数の病院を受診した場合は、各病院において、それぞれで登録されます。登録対象として収集を行ったデータは、匿名化されたデータもしくは集計値のみのため、重複の整理は行っていません。セカンドオピニオンのみを目的とした初診については、2016年診断症例以降は登録対象とはしませんが、2015年診断症例以前は登録対象とするか否かは各施設の判断に任されています。

◆診断年について

初回治療の開始前に、診断のために行った検査のうちがんを診断する根拠となった検査が行われた年が診断年となります。(自施設にて行われた検査だけでなく、紹介元など他施設において行われた検査を含みます)

◆「部位別」の登録部位について

がん登録は原発部位で登録します。原発不明の場合は「その他」に含まれます。

◆症例区分について

登録施設での診断の有無と、登録施設における初回治療の有無の組み合わせにより患者を振り分ける区分です。症例区分80の「その他」は、10~40のいずれにも分類できない場合にのみ用いるため、基本的な集計対象から除外しています。

◆初回治療について

院内がん登録における初回治療とは「当該腫瘍の縮小・切除を意図したがん組織に対する治療のうち、当該腫瘍に関する最初の診断に引き続き行われた腫瘍に対する治療」を意味します。最初の診断に引き続き行われた治療の範囲は、治療計画等に記載された治療とし、経過観察が計画された場合あるいは治療前に死亡された場合は経過観察という行為を初回治療とみなして扱います。

◆来院経路について

自施設以外からの紹介状を持参した場合、宛名が自施設の場合は、紹介者が自施設への受診を選択したと考え、「20: 他施設紹介」、宛名が無記名の場合は、患者が自施設への受診を選択したと考え、「10: 自主的受診」を選択します。

◆総合ステージについて

病期は患者の予後に影響する重要な要因です。そこで、治療開始時点でのがんの状態をより正確に表しているとされる術後病理学的ステージを第一優先とし、術前治療が行われた適用外及び術後病理学的ステージが不詳であった例、腫瘍切除を行っていない例では、治療前ステージを用いてがんの治療開始時点での病期を示す指標として、総合ステージを算出しました。

◆治療の件数について

治療開始時点で計画された一連の治療の件数を示しています。治療中・経過観察中に新たに計画され追加された治療などは件数に含まれません。

◆初回治療の組合せの分類方法について

1 手術のみ	8 手術/内視鏡+放射線
2 内視鏡のみ	9 手術/内視鏡+薬物
3 手術+内視鏡	10 手術/内視鏡+その他
4 放射線のみ	11 手術/内視鏡+放射線+薬物
5 薬物療法のみ	12 他の組合せ
6 放射線+薬物	13 治療なし
7 薬物+その他	

◎**手術**：外科的治療と体腔鏡的治療のいずれか、または両方が実施された患者を合算して手術として集計しています。

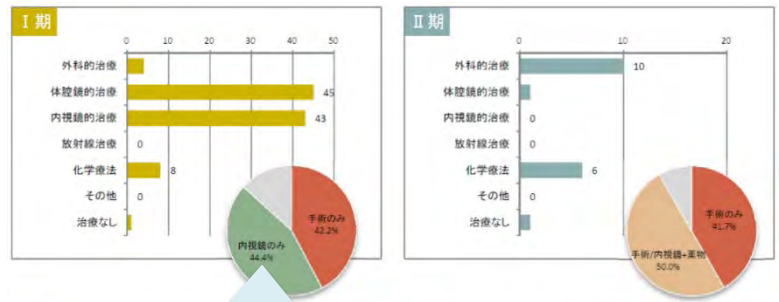
◎**薬物療法**：化学療法、内分泌療法のいずれかが実施された患者を合算して薬物療法として集計しています。内分泌療法には、前立腺癌における除睾術等も含まれています。

◎**その他の治療**：手術・内視鏡・放射線・薬物療法以外の、腫瘍の縮小・消失を目的に腫瘍に対して行われた治療が実施された患者を合算してその他の治療として集計しています。(免疫療法・BRM、肝動脈塞栓術、アルコール注入療法、温熱療法、ラジオ波焼灼を含むレーザー等焼灼療法、はその他の治療に包含されています。)

UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 の見かた

【棒グラフの見かた】

ステージ別に初回治療の件数を表しています。1つのがんに対して複数の治療を行った場合は、各々カウントされます。例えば、外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合にはどちらの項目にも1件とカウントされます。



【円グラフの見かた】

ステージ別に初回治療の組合せの割合を表しています。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、「手術/内視鏡+薬物」として集計されます。治療の分類方法は、「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2018 年全国集計 報告書」と同様とし、愛媛県全体の集計で 10%を超える治療の組合せの項目のみ円グラフに表示し、それ以外はまとめて表示（ラベルなし）としています。また、総合ステージ別件数が 10 件に満たない箇所では円グラフそのものを表示していません。

胃がんの Stage I であれば、愛媛県全体集計で割合が 10%を超えているのは、「手術のみ」、「内視鏡のみ」の 2 つのため、この 2 つのみ円グラフに表示し、残りの治療法はまとめています。

【7.部位別 UICC TNM ステージ別治療の件数で表示される円グラフの一覧】

(愛媛県全体集計の割合が 10%を超えている初回治療)

	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期
胃		手術のみ	手術のみ	手術のみ	薬物療法のみ
		内視鏡のみ	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物
大腸	手術のみ	手術のみ	手術のみ	手術のみ	手術のみ
	内視鏡のみ	内視鏡のみ	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物	薬物療法のみ
					手術/内視鏡+薬物
肝臓 (治療前規約) ※肝細胞癌のみ		手術のみ	手術のみ	手術のみ	薬物療法のみ
		薬物+その他	薬物+その他	薬物+その他	経過観察
		他の組み合わせ	他の組み合わせ		
			経過観察		
肺 ※非小細胞癌のみ	手術のみ	手術のみ	手術のみ	手術のみ	放射線のみ
		放射線のみ	放射線のみ	薬物療法のみ	薬物療法のみ
		手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物	放射線+薬物	放射線+薬物
				手術/内視鏡+薬物	経過観察
乳房	手術のみ	手術のみ	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物	薬物療法のみ
	手術/内視鏡+放射線	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+放射線+薬物	手術/内視鏡+放射線+薬物	
		手術/内視鏡+放射線+薬物			
前立腺		手術のみ	手術のみ	手術のみ	薬物療法のみ
		放射線のみ	薬物療法のみ	薬物療法のみ	
		薬物療法のみ			
		放射線+薬物			
		経過観察			
子宮頸部	手術のみ	手術のみ	放射線+薬物	放射線+薬物	放射線のみ
	他の組み合わせ				薬物療法のみ
					放射線+薬物
子宮体部		手術のみ	手術のみ	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物
		手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+薬物		

病期分類対象コード

	局在コード	組織形態コード									
胃 癌	C160, 161-166, 168, 169	8000-8157 (8153を除く)	8160 -8162	8190 -8231	8244	8246 -8247	8250 -8551	8560 -8576	8940 -8941	8980 -8981	
大腸癌	C180, 182-189, 199, 209	8000-8157 (8153を除く)	8160 -8162	8190 -8231		8246 -8247	8250 -8551	8560 -8576	8940 -8941	8980 -8981	
肝 癌	C220, C221	8170-8175 (肝細胞癌)	8013, 8041, 8148, 8160-8161, 8180, 8246, 8980-8981, 8162 (肝内胆管癌)								
肺 癌	C340-343, 348, 349	8041 -8045 (小細胞癌)	8000 -8035 (非小細胞癌)	8046 -8162	8190 -8231	8240 -8247	8249 -8551	8560 -8576	8940 -8941, 8972	8980 -8981	
乳 癌	C500-509	8000 -8157	8160 -8162	8190 -8231		8246 -8247	8250 -8551	8560 -8576	8940 -8941, 8972	8980 -8981	
前立腺癌	C619	8000, 8010, 8020, 8041, 8140-8384, 8400, 8408, 8410, 8413, 8420, 8441, 8450, 8460, 8470, 8480-8482, 8490, 8500, 8503-8504, 8520, 8525, 8530, 8550, 8560, 8570, 8571-8574, 8576, 9070, 9110									
子宮頸癌	C530-531, 538, 539	8000 -8157	8160 -8162	8190 -8231	8240	8246 -8247, 8249	8250 -8551	8560 -8576	8940 -8941	8980 -8981	
子宮体癌	C540-543, 548, 549	8000 -8157	8160 -8162	8190 -8231	8240	8246 -8247	8250 -8551	8560 -8576	8940 -8941	8980 -8981	

集計部位の分類コード対応表

部 位 名	第 1 段階 ICD-0-3 形態コード	第 2 段階 ICD-0-3 部位コード
口腔・咽頭		C00 - C14
食道		C15
胃		C16
大腸		C18 - C20
結腸		C18
直腸		C19 - C20
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23 - C24
膵臓		C25
喉頭		C32
肺		C33 - C34
骨・軟部		C40 - C41、C47、C49
皮膚（黒色腫を含む）		C44
乳房		C50
子宮頸部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
膀胱		C67
腎・他の尿路		C64 - C66、C68
脳・中枢神経系		C70、C71、C72、C751 - C753
甲状腺		C73
悪性リンパ腫	959 - 972、974 - 975	
多発性骨髄腫	973、976	
白血病	980 - 994	
他の造血器腫瘍	995 - 999	C421
その他	上記以外の症例	上記以外の症例

血液腫瘍分類

ICD-o-3 形態コード	ICD-o-3 形態名称	WHO2017 骨髄系リンパ系の別	国がん部位分類
9590	悪性リンパ腫,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9591	悪性リンパ腫,非ホジキン,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9596	複合ホジキン及び非ホジキンリンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9597	皮膚原発濾胞中心リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9599	B細胞リンパ腫,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9650	ホジキンリンパ腫,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9651	ホジキンリンパ腫,高リンパ球型	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9652	ホジキンリンパ腫,混合細胞型,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9653	ホジキンリンパ腫,リンパ球減少型,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9654	ホジキンリンパ腫,リンパ球減少型,びまん性線維性	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9655	ホジキンリンパ腫,リンパ球減少型,細網型	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9659	ホジキンリンパ腫,結節性リンパ球優勢型	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9663	ホジキンリンパ腫,結節硬化型,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9664	ホジキンリンパ腫,結節硬化型,細胞期	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9665	ホジキンリンパ腫,結節硬化型,悪性度1	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9667	ホジキンリンパ腫,結節硬化型,悪性度2	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9670	悪性リンパ腫,小Bリンパ球性,NOS(M-9823/3も参照)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9671	悪性リンパ腫,リンパ球形質細胞性(M-9761/3も参照)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9673	マントル細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9675	悪性リンパ腫,小細胞及び大細胞混合型,びまん性[obs](M-9690/3も参照)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9678	原発性滲出性リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9679	縦隔大細胞性B細胞リンパ腫(C38.3)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9680	悪性リンパ腫,大細胞性B細胞型,びまん性,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9684	悪性リンパ腫,大細胞性B細胞型,びまん性,免疫芽球型,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9687	パーキットリンパ腫,NOS(M-9826/3も参照)すべての変異体を含む	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9688	T細胞/組織球豊富型大細胞型B細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9689	脾性辺縁層B細胞リンパ腫(C42.2)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9690	ろ胞性リンパ腫,NOS(M-9675/3も参照)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9691	ろ胞性リンパ腫,悪性度2	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9695	ろ胞性リンパ腫,悪性度1	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9698	ろ胞性リンパ腫,悪性度3	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9699	辺縁層B細胞リンパ腫,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9700	菌状息肉症(C44.)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9701	セザリー症候群	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9702	成熟T細胞リンパ腫,NOS	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9705	血管性免疫芽球性T細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9708	皮下脂肪組織炎様T細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9709	皮膚T細胞リンパ腫,NOS(C44.)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9712	血管内大細胞型B細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9714	未分化大細胞リンパ腫,T細胞及びヌル細胞型	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9716	肝脾T細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9717	腸管T細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9718	原発性皮膚CD30+T細胞リンパ増殖性疾患(C44.)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9719	NK/T細胞リンパ腫,鼻腔及び鼻腔型	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9724	小児期全身性EBV陽性T細胞リンパ増殖異常症	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9726	原発性皮膚ガンマ・デルタT細胞性リンパ腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9727	前駆細胞リンパ芽球性リンパ腫,NOS(M-9835/3も参照)	骨髄系腫瘍	悪性リンパ腫
9728	前駆B細胞リンパ芽球性リンパ腫,NOS(M-9836/3も参照)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9729	前駆T細胞リンパ芽球性リンパ腫,NOS(M-9837/3も参照)	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫

ICD-o-3 形態コード	ICD-o-3 形態名称	WHO2017 骨髄系リンパ系の別	国がん部位分類
9731	形質細胞腫,NOS	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9732	多発性骨髄腫(C42.1)	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9733	形質細胞性白血病(C42.1)	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9734	形質細胞腫,髄外(骨に起きていないもの)	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9735	形質芽細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9737	ALK陽性大細胞型B細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9738	HHV8関連キャッスルマン病に発生する大細胞型B細胞リンパ腫	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9740	肥満細胞肉腫	骨髄系腫瘍	悪性リンパ腫
9741	悪性肥満細胞症	骨髄系腫瘍	悪性リンパ腫
9742	肥満細胞白血病(C42.1)	骨髄系腫瘍	悪性リンパ腫
9750	悪性組織球症	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9751	ランゲルハンス細胞組織球症,NOS 単局性 播腫性	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9755	組織球肉腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9756	ランゲルハンス細胞肉腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9757	指間樹状細胞肉腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9758	ろ胞性樹状細胞肉腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9759	ろ胞性樹状細胞肉腫	リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫
9760	免疫増殖性疾患,NOS	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9761	ワルデンストレームマクログロブリン血症(C42.0)(M-9761/3も参照)	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9762	重鎖病,NOS	リンパ系腫瘍	多発性骨髄腫
9800	白血病,NOS	その他(分類できないもの)	白血病
9801	急性白血病,NOS	骨髄系腫瘍	白血病
9805	急性多形質性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9806	混合表現性急性白血病,t(9;22)(q34;q11.2);BCR-ABL1	骨髄系腫瘍	白血病
9807	混合表現性急性白血病,t(v;11q23);骨髄性白血病/MLL再構成を伴う	骨髄系腫瘍	白血病
9808	混合表現性急性白血病,t(v;11q23);B細胞性/骨髄性,NOS	骨髄系腫瘍	白血病
9809	混合表現性急性白血病,t(v;11q23);T細胞性/骨髄性,NOS	骨髄系腫瘍	白血病
9811	B細胞リンパ芽球性白血病/リンパ腫,NOS	リンパ系腫瘍	白血病
9812	B細胞リンパ芽球性白血病,t(9;22)(q34;q11.2);BCR-ABL1	リンパ系腫瘍	白血病
9813	B細胞リンパ芽球性白血病,t(v;11q23);MLL再構成を伴う	リンパ系腫瘍	白血病
9814	B細胞リンパ芽球性白血病,t(12;21)(p13;q22);TEL-AML1(ETV6-RUNX1)	リンパ系腫瘍	白血病
9815	高二倍性B細胞リンパ芽球性白血病/リンパ腫	リンパ系腫瘍	白血病
9816	低二倍性B細胞リンパ芽球性白血病/リンパ腫,HypodiploidALL)	リンパ系腫瘍	白血病
9817	B細胞リンパ芽球性白血病,t(5;14)(q31;q32);IL3-IGH	リンパ系腫瘍	白血病
9818	B細胞リンパ芽球性白血病,t(1;19)(q23;p13.3);E2A-PBX1(TCF3-PBX1)	リンパ系腫瘍	白血病
9820	リンパ性白血病,NOS	リンパ系腫瘍	白血病
9823	B細胞慢性リンパ球性白血病/小リンパ球性リンパ腫(M-9670/3も参照)	リンパ系腫瘍	白血病
9826	パーキット細胞性白血病(M-9687/3も参照)	リンパ系腫瘍	白血病
9827	成人T細胞性白血病/リンパ腫(HTLV-1陽性)すべての変異体を含む	リンパ系腫瘍	白血病
9831	T細胞大顆粒リンパ球性白血病	リンパ系腫瘍	白血病
9832	前リンパ球性白血病,NOS	リンパ系腫瘍	白血病
9833	前リンパ球性白血病,B細胞型	リンパ系腫瘍	白血病
9834	前リンパ球性白血病,T細胞型	リンパ系腫瘍	白血病
9835	前駆細胞リンパ芽球性白血病,NOS(M-9727/3も参照)	リンパ系腫瘍	白血病
9836	前駆B細胞リンパ芽球性白血病,NOS(M-9728/3も参照)	リンパ系腫瘍	白血病
9837	前駆T細胞リンパ芽球性白血病,NOS(M-9729/3も参照)	リンパ系腫瘍	白血病
9840	急性骨髄性白血病,M6型	骨髄系腫瘍	白血病
9860	骨髄性白血病,NOS	骨髄系腫瘍	白血病
9861	急性骨髄性白血病,NOS(FAB又はWHO型の明示されないもの)(M-9930/3も参照)	骨髄系腫瘍	白血病
9863	慢性骨髄性白血病,NOS	骨髄系腫瘍	白血病

ICD-o-3 形態コード	ICD-o-3 形態名称	WHO2017 骨髄系リンパ系の別	国がん部位分類
9865	急性骨髄性白血病,t(6;9)(p23;q34);DEK-NUP214	骨髄系腫瘍	白血病
9866	急性前骨髄球性白血病,t(15;17)(q22;q11-12)	骨髄系腫瘍	白血病
9867	急性骨髄単球性白血病FABM4	骨髄系腫瘍	白血病
9869	骨髄性白血病,inv(3)(q21q26.2)ort(3;3)(q21;q26.2);RPN1-EV1	骨髄系腫瘍	白血病
9870	急性好塩基球性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9871	異常骨髄好酸球を伴う急性骨髄性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9872	急性骨髄性白血病,最小分化	骨髄系腫瘍	白血病
9873	成熟を伴わない急性骨髄性白血病FABM1	骨髄系腫瘍	白血病
9874	成熟を伴う急性骨髄性白血病FABM2	骨髄系腫瘍	白血病
9875	慢性骨髄性白血病,BCR/ABL陽性	骨髄系腫瘍	白血病
9876	異型性慢性骨髄性白血病,BCR/ABL陰性	骨髄系腫瘍	白血病
9891	急性単球性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9895	骨髄異形成変化を伴う急性骨髄性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9896	急性骨髄性白血病,t(8;21)(q22;q22)	骨髄系腫瘍	白血病
9897	急性骨髄性白血病,11q23異常	骨髄系腫瘍	白血病
9898	ダウン症に伴う骨髄性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9910	急性巨核芽球性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9911	急性骨髄性白血病(巨核芽球性),t(1;22)(p13;q13);RBM15-MKL1	骨髄系腫瘍	白血病
9920	治療関連急系骨髄腫瘍	骨髄系腫瘍	白血病
9930	骨髄性肉腫(M-9861も参照)	骨髄系腫瘍	白血病
9931	骨髄繊維症を伴う急性汎骨髄症(C42.1)	骨髄系腫瘍	白血病
9940	有毛細胞白血病(C42.1)	リンパ系腫瘍	白血病
9945	慢性骨髄単球性白血病,NOS	骨髄系腫瘍	白血病
9946	若年性骨髄単球性白血病	骨髄系腫瘍	白血病
9948	侵襲性NK細胞白血病	リンパ系腫瘍	白血病
9950	真性赤血球増加症	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9960	慢性骨髄増殖性疾患,NOS	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9961	原発性骨髄線維症	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9962	本態性血小板症	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9963	慢性好中球性白血病	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9964	好酸球増多症候群	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9965	PDGFRA再構成を伴う骨髄系とリンパ腫系腫瘍	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9966	PDGFRB再構成を伴う骨髄系とリンパ腫系腫瘍	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9967	FGFR1異常を伴う骨髄系とリンパ系腫瘍	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9971	多彩浸潤型移植後リンパ増殖異常症	リンパ系腫瘍	他の造血器腫瘍
9975	骨髄増殖性腫瘍,分類不能型	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9980	不応性貧血	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9982	鉄芽球を伴う不応性貧血	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9983	芽球増加を伴う不応性貧血[obs]	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9984	白血病移行期芽球過剰性不応性貧血[obs]	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9985	多系統形成異常を伴う不応性血球減少	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9986	5q欠損(5q-)症候群を伴う骨髄異形成症候群	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9987	治療関連骨髄異形成症候群,NOS	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9988	骨髄異形成を伴う白血病	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9989	骨髄異形成症候群,NOS	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9991	不応性好中球減少症	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
9992	不応性血小板減少症	骨髄系腫瘍	他の造血器腫瘍
8000	新生物,悪性	その他(分類できないもの)	他の造血器腫瘍